



幼児でも持て、落としにくい

## 津軽塗コップ 都内で販売

あすから矢島さん(弘前市委嘱  
コーディネーター)直営店

弘前市に本部がある 展示・販売するのは、  
 県漆器協同組合連合会 弘前市委嘱の「クラブ  
 の津軽塗職人が作る トコーディネーター」  
 「津軽塗りの こぼし である矢島里佳さん  
 にくいコップ」が、26 (26)が代表取締役を務 昨年も持てる大きさを  
 日から都内で常時購入 める企業「和(あ)え 児でも持てる大きさを  
 びきのこになった。 る」の直営店で、26日と、落としにくいよう

26日にオープンする店  
 舗内で「津軽塗りの  
 こぼしにくいコップ」  
 を手にする矢島さん

胸に段差を付けている  
 のが特徴で、唐塗や七  
 々子塗などバラエティ  
 ーに富んでいる。

「和える」の直営店  
 「aeru megu  
 ro (アエル メグ  
 ロ)」では、津軽塗コ  
 ップをはじめ全国各地  
 の伝統技術を用いた食  
 器やフェースタオル、  
 産着など、子供向けの  
 日用品を販売する。

津軽塗コップは1個  
 1万2600〜1万4  
 千円(税別)。  
 24日の店舗内覧会  
 で、矢島さんは「この  
 コップを起点にして、

弘前の津軽塗を全国区  
 で知ってもらえるよう  
 に頑張りたい」と話し  
 ていた。

(藤本耕一郎)